

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

教育方法学

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 2 頁と 3 頁にある資料を読み、次の間に答えなさい。

まず、ふたつの実践で教員が「考え議論する道徳」を実践するために行っている工夫の特徴と成果（効果）について記述しなさい。次に、その限界と打開の方向性について考察しなさい。

問題 2 新人教師の A さんは 4 月から理科の授業を担当します。教師の発問に対して生徒が予想を持ち、生徒間で議論を行い、実験で決着をつけるという授業展開を構想しています。授業における議論を成功させるために注意しなければならないことは何か。あなたの考えを述べなさい。教師が発する問題の作成から、議論に決着をつけるための実験の実施まで、授業の各過程で（効果的な議論を実現するために）注意すべきことがあれば、それらも合わせて論じること。

考え議論する道徳 現場は＊小学校で教科化3カ月

2018/07/16 北海道新聞朝刊全道（教育・進学） 9ページ

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

生徒指導論

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 次頁以下の資料を読み、次の問に答えなさい。

まず、ふたつの実践で教員が「考え議論する道徳」を実践するために行っている工夫の特徴と成果（効果）について記述しなさい。次に、その限界と打開の方向性について考察しなさい。

問題 2 次の問題の中から 1 問を選んで簡潔に説明しなさい。選択した問題番号を明記のこと。

1. 「ライフ・キャリア・レインボー」
2. 「社会的紐帯」
3. 「NIE」

問題 3 過去、日本の中学校・高等学校の進路指導において、「出口指導」という言葉が使われた時代があった。まず、「出口指導」がいつごろのものであったのかについて時代を特定し、具体的な内容とそれが成立した条件について記述しなさい。次に、「出口指導」がうまく行かなくなった社会的・歴史的な理由について記述しなさい。

考え議論する道徳 現場は＊小学校で教科化3カ月

2018/07/16 北海道新聞朝刊全道（教育・進学） 9ページ

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

教育思想

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 2～3 頁の資料を読んで、次の問いに答えなさい。

まず、ふたつの実践で教員が「考え議論する道徳」を実践するために行っている工夫の特徴と成果（効果）について記述しなさい。次に、その限界と打開の方向性について考察しなさい。

問題 2 「人間を教育される動物と規定した人は、間違っていなかったこととなります。申すまでもなく、教育されなくては、人間は人間になることができないのであります。（ラテン語；Hinc non male quispiam Hominem definivit, esse Animal disciplinabile: quippe fieri Homo, nisi disciplinetur, non potest.）」という格言について、次の 1～3 に答えなさい。

- 1 出典について知るところを述べなさい。
- 2 下線部「教育されなくては」と訳出されているラテン語を書き出しなさい。
- 3 2 の指摘を踏まえ、この格言のもつ教育思想史的意義について論じなさい。

問題 3 次の一節はジャン＝ジャック・ルソー『エミール』（今野一郎訳、岩波文庫、1962 年、29 頁、一部改訳）からの抜粋である。あとの 1～3 に答えなさい。

- 1 ジャン＝ジャック・ルソーに関して知るところを述べなさい。
- 2 なぜプラトンの『国家』は「教育論」と評されるのか、説明しなさい。
- 3 ルソーとプラトンに共通する公教育思想について論じなさい。

考え議論する道徳 現場は＊小学校で教科化3カ月

2018/07/16 北海道新聞朝刊全道（教育・進学） 9ページ

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

教育行政学

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 次頁以下の資料を読み、次の問に答えなさい。

まず、ふたつの実践で教員が「考え議論する道徳」を実践するために行っている工夫の特徴と成果（効果）について記述しなさい。次に、その限界と打開の方向性について考察しなさい。

問題 2 日本の初等中等教育における教科書採択制度について、戦後に形成された基本的な仕組みを説明し、また近年の議論や紛争、法制改革に触れながら、いくつか論点を取り上げて論じなさい。

問題 3 日本の教育制度・行政に関わる以下の 5 つの用語のうち、2 つを選んで説明しなさい（選択した問題番号を明記のこと）。

1. 市町村立学校教職員給与負担法
2. 教育長
3. 子どもの権利救済機関（地方自治体設置）
4. 教育再生実行会議
5. 義務教育未修了者

考え議論する道徳 現場は＊小学校で教科化3カ月

2018/07/16 北海道新聞朝刊全道（教育・進学） 9ページ

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

学校経営論

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 次頁以下の資料を読み、次の問に答えなさい。

まず、ふたつの実践で教員が「考え議論する道徳」を実践するために行っている工夫の特徴と成果（効果）について記述しなさい。次に、その限界と打開の方向性について考察しなさい。

問題 2 日本の学校教育における部活動の意義と課題を指摘しなさい。また、意義を生かし、課題を克服するために、学校経営において必要な対応策を論じなさい。

問題 3 日本の教育制度に関する以下の 4 つの用語のうち、2 つを選んで説明しなさい。（選択した番号を明記すること）

1. 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律
2. 学習する組織
3. 教員免許更新制
4. 夜間中学校（中学校夜間学級）

考え議論する道徳 現場は＊小学校で教科化3カ月

2018/07/16 北海道新聞朝刊全道（教育・進学） 9ページ

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

社 会 教 育 学

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 別紙の文章を読み、以下の問に答えなさい。

問 学問の自由と生涯学習との関連について述べよ。

出典：上原専祿「自由な学問への道 市民大衆のための自由大学開講にあたって」1951 年 3 月 10 日講演（『上原専祿著作集 6』1990 年、評論社、155-157 頁）

問題 2 地域社会教育において表現活動が有する意義について述べよ。

問題 3 次の語句の中から 2 つを選んで簡潔に説明しなさい。選択した番号を明記すること。

- 3－1. 意識化
- 3－2. 社会的教育学 (Social Pedagogy)
- 3－3. Sustainable Development Goals
- 3－4. 社会教育主事

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

青年期教育論

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 別紙の文章を読み、以下の問に答えなさい。

問 学問の自由と生涯学習との関連について述べよ。

(出典：上原専祿「自由な学問への道 市民大衆のための自由大学開講にあたって」1951 年 3 月 10 日講演 (『上原専祿著作集 6』1990 年、評論社、155-157 頁))

問題 2 以下の 1～3 の中から 1 つを選び、以下の問いに答えなさい。
(選択した問題番号を明記のこと。)

- 1) その言葉をめぐってどのような議論が展開されてきたか、紹介しなさい。
- 2) 学問研究においてその言葉を用いる際、あなた自身はそれをどのような意味で使用しますか、あなたの考えを述べなさい。

1. アイデンティティ
2. 居場所
3. 自立

問題 3 以下の言葉の中から 2 つを選び、説明しなさい。
(選択した問題番号を明記のこと。)

1. 青年学校
2. 「教育と職業の密接な無関係」
3. 勤労青年教育基本要綱
4. 子ども・若者育成支援推進法

平成31年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

高等継続教育

(250点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 別紙の文章を読み、以下の問に答えなさい。

問 学問の自由と生涯学習との関連について述べよ。

出典：上原専祿「自由な学問への道 市民大衆のための自由大学開講にあたって」1951年
3月10日講演（『上原専祿著作集6』1990年、評論社、155-157頁）

問題2 以下の文章は、「高等教育教員の地位に関する勧告（仮訳）」（1997年11月
11日第25回ユネスコ総会採択）の抜粋である。この文章を読み、以下の問に答えな
さい。

問 高等教育教員の義務及び責任にはどのような問題があるか。現在の具体的な例
を挙げて、あなたの見解を述べなさい。

問題3 次の語句のなかから二つを選んで説明しなさい。選択した問題番号を明記すること。

1. ユニバーシティ エクステンション

2. 大学の教授法

3. 科学技術のデュアルユース問題

4. 大学のガバナンス

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

比較高等教育論

(2 5 0 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 別紙の文章を読み、以下の問に答えなさい。

問 学問の自由と生涯学習との関連について述べよ。

出典：上原専祿「自由な学問への道 市民大衆のための自由大学開講にあたって」1951 年 3 月 10 日講演（『上原専祿著作集 6』1990 年、評論社、155-157 頁）

問題 2 教育事象について研究する上でさまざまな国・地域を比較することの意義について論述しなさい。

問題 3 次の語句の中から二つを選んで説明しなさい。選択した語句の番号を明記すること。

- 3-1. 高等教育の無償化
- 3-2. ギャップターム
- 3-3. 大学入学者選抜の三原則
- 3-4. 大学入学共通テスト（新テスト）

平成31年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

教育福祉論

(250点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 グローバル人材の育成をめぐる課題について論じなさい

問題2 子育て家族の貧困、あるいは子どもの貧困に関する先行研究をふたつ取り上げ、それぞれの概要を紹介し、教育のあり方を考える上でそれらの研究が持つ意味について論述しなさい。

問題3 以下の3つのことがらから2つを選んで、それぞれ簡潔に解説した上で、関連する諸問題について論述しなさい。その際、選択した番号を明記すること。

- 1) 相対的剥奪 (relative deprivation)
- 2) 社会的排除
- 3) 近代家族

平成31年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

教育社会学

以下の問題のすべてに答えなさい。

(250点満点)

問題1 グローバル人材の育成をめぐる課題について論じなさい。

問題2 わが国に居住する外国人の子どもの教育について、その現状と課題を論述しなさい。

問題3 次の語句の中から、2つを選び説明しなさい（選択したものを明記すること）。

- ①エスニックスクール
- ②ペアレントクラシー
- ③予期的社会化
- ④地位の非一貫性

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

産業教育

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 グローバル人材の育成をめぐる課題について論じなさい。

問題 2 日本の戦後改革の産業労働に与えた意義について、総合的に述べよ。

問題 3 次の事項の中から 3 つを選んで説明しなさい。選択した番号を解答用紙に明記すること。

- ① 「青空の見える労務管理」
- ② 偽装請負
- ③ スト権スト
- ④ 職業訓練校
- ⑤ 高校三原則

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

職業能力形成論

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 グローバル人材の育成をめぐる課題について論じなさい。

問題 2 日本は先進諸国のなかでも長時間労働者の割合が高い。その理由について、企業における人事労務管理と労働組合の取り組みから説明しなさい。

問題 3 次の事項のなかから 3 つを選んで説明しなさい。選択した問題番号を解答用紙に明記すること。

- ① テイラーの科学的管理法
- ② 変形労働時間制
- ③ 性別職務分離
- ④ Q C サークル活動
- ⑤ 無期転換ルール

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

職業キャリア教育論

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 グローバル人材の育成をめぐる課題について論じなさい。

問題 2 近年の人手不足状況下に対応して大学教育が果たすべき役割を論じなさい。

問題 3 次の 7 つの語句の中から 3 つを選んで簡潔に説明しなさい。選択した語句の番号を明記すること。

1. ジェネリック・スキル
2. シグナリング理論
3. 企業特殊的技能
4. Off-JT
5. ワークライフバランス
6. M字型カーブ
7. 半構造化インタビュー

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

学習・授業論

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 今日の学校教育において生じている、子どもの発達や学習に関連する問題を一つ挙げ、その問題について関係論的な観点から論じなさい。

問題 2 授業において子どもの主体的な学びが実現するために、教師に求められることについて論じなさい。

問題 3 以下に記述されている授業の一場面について論評しなさい。

(出典：守屋淳「子どもが主体になるとはどういうことか」、守屋淳・澤田稔・上地完治編著『子どもを学びの主体として育てる』ぎょうせい、2014 年、pp.30-31)

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

視知覚認知過程論

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 今日の学校教育において生じている、子どもの発達や学習に関連する問題を一つあげ、その問題について関係論的な観点から論じなさい。

問題 2 次の A 群の中から 3 つを選び、それぞれについて簡潔に説明しなさい。ただし、それぞれの説明に対して B 群にある用語を 2 つ以上用いること。

A 群 ソコロフの神経モデル ジェームズ・ランゲ説 初期選択説
特徴統合理論 細胞集成体モデル 監督的注意システム

B 群 順応 ワーキングメモリ 活性化拡散 定位反応 覚醒
自律神経系 処理資源 知覚的体制化 学習 並列処理
メタ認知 結合問題 競合 意味プライミング

問題 3 脳機能計測法の例を 1 つ挙げ、その特徴を述べたうえで、それを心理学的研究において用いる意義について自分の考えを述べなさい。

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

発達心理学

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 今日の学校教育において生じている、子どもの発達や学習に関連する問題を一つ挙げ、その問題について関係論的な観点から論じなさい。

問題 2 以下の 6 つの用語から 3 つ を選び、それぞれ簡潔に説明しなさい。解答の際には、いずれの用語を選んだかが分かるように記述すること。

- (1) 内発的動機づけ (intrinsic motivation)
- (2) ピア・グループ (peer group)
- (3) 縦断研究 (longitudinal study)
- (4) 誤信念課題 (false belief task)
- (5) 生理的早産 (physiological premature delivery)
- (6) 養護性 (nurturance)

問題 3 思春期に生じる心理的な問題を 1 つ取り上げ、この時期の発達や変化と関連させて論じなさい。

平成 31 年度 大学院教育学院 修士課程 入学試験問題

乳幼児発達論

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 今日の学校教育において生じている、子どもの発達や学習に関連する問題を一つ挙げ、その問題について関係論的な観点から論じなさい。

問題 2 以下の 6 つの用語から 3 つ を選び、それぞれ簡潔に説明しなさい。解答の際には、いずれの用語を選んだかが分かるように記述すること。

- (1) 内発的動機づけ (intrinsic motivation)
- (2) ピア・グループ (peer group)
- (3) 縦断研究 (longitudinal study)
- (4) 誤信念課題 (false belief task)
- (5) 生理的早産 (physiological premature delivery)
- (6) 養護性 (nurturance)

問題 3 乳幼児期における「人みしり」(fear of stranger) と心理的発達との関係について論じなさい。

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

身体文化論

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 身体論を語る上で、「文化史の方法論」が重視されるのはなぜか, 論じなさい。

問題 2 体育・スポーツ史的観点から①②のいずれかの概念について簡潔に説明しなさい。①「武道」、②「モダンダンス」(解答用紙には選択番号を明記のこと)。

問題 3 ①②のいずれかの文章を読み、①の文章を選択した場合は、①を参考にしながら、「メソッドと歴史が関わるのはなぜか」、②の文章を選択した場合は、②を参考にしながら、「体操と国民化」のいずれかのタイトルで小論を作成しなさい(解答用紙には選択番号を明記のこと)。

出典①: 竹内敏晴他、稲垣正浩・三井悦子編『からだが生きる瞬間』藤原書店, 2018 年, 20 頁。

出典②: 佐々木浩雄『体操の日本近代一戦時期の集団体操とく身体の国民化』青弓社, 2016 年, 155 頁。

①

②

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

身体運動支援システム論

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1

長期記憶は、陳述記憶と非陳述記憶に分類される。それぞれの記憶の特徴に関して、下位分類、関連する脳領域も含めて説明せよ。

問題 2

長期記憶を強化するための方法が、様々な実験研究により検討されている。これらの研究を 3 つ挙げ、その研究成果から導きだされる記憶強化法を説明せよ。なお、陳述記憶・非陳述記憶、どちらの記憶に関する方法でも構わない。